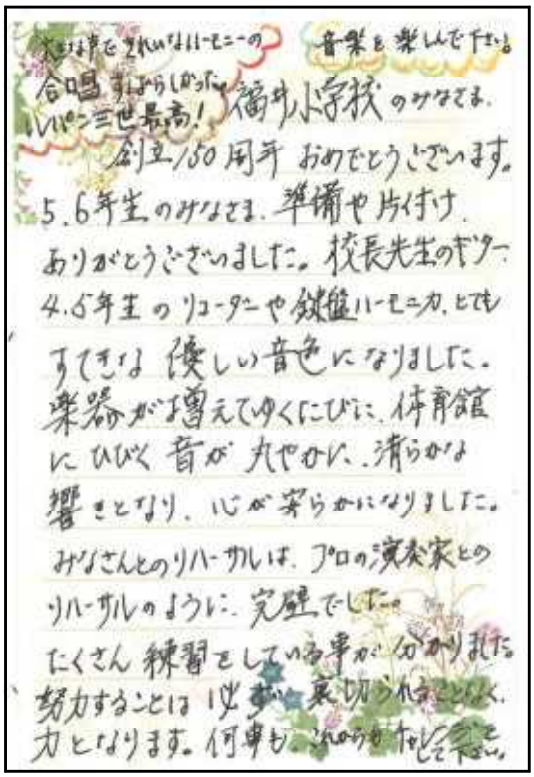
シン 山びこ
https://school.e-tokushima.or.jp/es_fukui/
150th
阿南市立福井小学校
学校だより11月号-04
R6.11.19　　No.51
文：校長　吉積　清

がんばりは伝わる


音楽を楽しんで下さい。
合唱すばらしかった。福井小学校のみなさま。
いぱーさん世最高！
創立150周年おめでとうございます。
5.6年生のみなさま。準備や片付け
ありがとうございました。校長先生のギター
4.5年生のリコーダーや鍵盤ハーモニカ、とても
すてきな優しい音色になりました。
楽器が増えてゆくにつれ、体育館
にひびく音が丸やかに、清らかな
響きとなり、心が安らかになりました。
みなさんとのリハーサルは、プロの演奏家との
リハーサルのように、完璧でした。
たくさん練習をしている事が分かりました。
努力することは必ず裏切られることなく、
力となります。何事もこれからもチャレンジして下さい。

アンサンブルコンサートでお世話になったピアニストの山本さんからお手紙をいただきました（→）。あれから十日が過ぎますが，今でも，ルパン3世の合奏やすてきな校歌が耳の奥で響いています。そんな活動を260回以上行っている山本さんから**『たくさん練習をしている事が分かりました。努力することは必ず裏切られることなく力となります。何事も，これからもチャレンジをして下さい。』**とのメッセージです。

これは，本年度，創立150周年を機会として，諸行事を実施しているねらいとも合致します。

「がんばる機会を設定する→挑戦する→振り返りさらなる向上へのヒントを得る」このサイクル（AARサイクル）を取り入れて学校運営に取り組んでいます。楽しい心に残るコンサートになった以上に，児童のがんばりが伝わっていることをうれしく感じます。

さて，先週からの体育授業を中心とした体操検定会（器械運動）と並行になりますが，今週より【耐寒かけ足・交流持久走大会】への取り組みを始めます。器械運動は「**できないことをできるようにする**」ですが，これは「**力を続けて発揮する**」が大きな目標です。児童の体調管理についてご家庭と情報を共有し，12月11日(水)にJAアグリあなん陸上競技場で実施する大会で高めた力が発揮できるよう励まして参ります。

□　かけ足練習のめざすもの

「続けて走る」を目標にしています。そのエビデンスが，学習指導要領解説「体育」に次のように示されています。

1･2年，無理のない速さでかけ足を2～3分程度続ける。
3･4年，無理のない速さでかけ足を3～4分程度続ける。
5･6年，無理のない速さで5～6分程度の持久走をする。

昨年度から始めた陸上競技場での各最速タイムは，1･2年；3分5秒，3･4年；4分22秒，5･6年；5分1秒です。中･低学年はちょっと長めかと思われるでしょうが，あまり短いと無理につながりかねないと考えます。

今年度も，1･2年；800m，3･4年；1000m，5･6年；1200mで実施の予定です。日々の練習では，1･2年は，内トラック(約120m)を7周，3年は，内トラック(約120m)を8周，4年は，外トラック(約150m)を7周，5･6年は，外トラック(約150m)を8周，続けて走ることをめざしています。体育科では，「体つくり」の運動で，体ほぐしや多様な動きつくり，動きを高めることをねらっています。